

9 月度技術士 CPD ミニ講座（第 56 回）— WEB 方式

講演 「構造物の振動を制御する（安全・安心を目指して）」

講師 背戸 一登 氏

有限会社 背戸振動制御研究所 代表取締役所長 工学博士

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では岩手県、宮城県、福島県を中心に長周期大振幅の大地震が初生し、家屋の倒壊はもとより地震が誘発した大津波によって大被害をもたらし、多くの人命が失われた。

都内では 200 メートル級の超高層ビルで 1 メートルを超える長周期・大振幅の揺れが 10 分を超える長時間でもたらされ、住民に多大な不安と被害をもたらした。近未来予測される東南海地震でも長周期・大振幅の巨大地震が懸念されている。その様な巨大地震による超高層ビル等建物の被害を防ぐには、建物に制振技術を組み込む必要があるが、まだ有効な方法は確立されていない。

そこで、本講演では構造物の振動制御技術の現状と地震対策技術を紹介した後、安心・安全を目指して、著者が提案している超高層ビル群などの複数構造物の連結制振法の考え方と現状を紹介する。

日 時：平成 26 年 9 月 10 日（水） 18：00～20：00

場 所：日本技術士会 近畿本部 会議室（近畿富山会館 2F）WEB 視聴

近畿本部では、WEB 方式のため資料代等の参加費用は無料です。

申込先及び問合せ先：日本技術士会 近畿本部

氏名、部門、会員番号、e-mail を明記の上、お申込下さい。

日本技術士会 近畿本部：FAX 06-6444-3740

e-mail pe@ipej-knk.jp